



 日本財団 助成事業
The Nippon Foundation

2 [奈須少年が生まれたシーン]

奈須少年は、宮崎県日向灘に面した尾末湾を望む家で生まれました。

「オギャー、オギャー！」

「オギャーア！」



3 [5歳の奈須少年が門川の海で泳ぐシーン]
夏になると、いつも奈須少年は海で泳ぎました。

お母さんが、

「はよ！ もどっど！

はよー！ もどっどー！ 」

と言うまで、帰ろうとはしませんでした。



4 [港口^{みなとぐち}の沖の大敷網を揚げに出かける奈須少年]

小学 3 年生になった奈須少年は、学校が休みになると朝と夕方、大敷網^{おおしきあみ}を揚げ^あにいました。

漁師が言いました。

「奈須^{なす}！ 奈須！ しっかり網をたぐらんか！」

すると、奈須少年は、

「はい！」

と言って頑張^{がんば}るのです。



5 [船の上でさまざまな魚たちがはねるシーンをみる奈須少年]

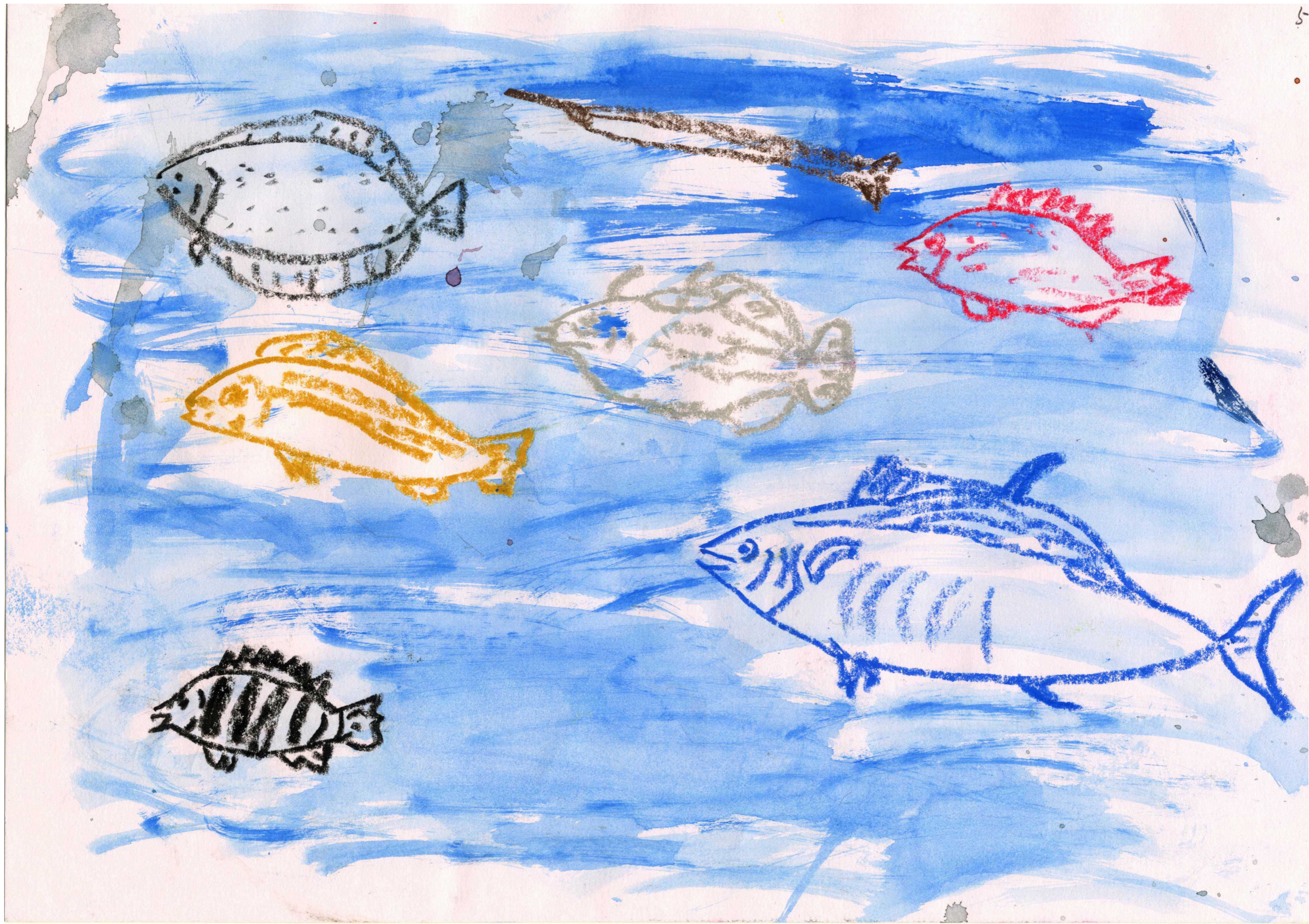
大敷網だいしきあみの網あを揚げる仕事は、子どもにとって、たいへん重労働じゅうろうどうであった。
しかし、網を揚げ終わり、さまざまな魚たちが、船の上ではねまわる様子を
目にしたとき、疲れは吹っ飛んだ。

そして、奈須少年は目をキラキラ輝かせながら、

「あの口がとがった魚は？」

「あれは?? この魚は??? なんじゃこら! 」と聞くのでした。

黒木せら



6 [奈須少年が漁船の舵をとるシーン]

小学 5 年生になった奈須少年は、家の近くに住む坂本幸太郎さんという漁師にたいへん可愛がられた。

その漁師は、奈須少年をよく沖につれていきました。

そのとき、漁師は、奈須少年に舵をとらせてくれました。

土坂本 和
水川
ふらと